

第 6 回 静岡市生涯現役促進地域連携協議会総会

生涯現役促進地域連携事業 (令和2年度)事業報告書

人生後半の生きがい探しに

 **NEXT**ライフワークプロジェクト

『NEXTライフワークプロジェクト』全体コンセプト

目指すべき姿

人生100年時代に対応した「高齢者が活躍するまちづくり」

多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や経済において活躍できる環境整備（長寿社会の先進モデルの構築）

その有効な施策の一つとして

⇒生涯現役で働くことを希望する高齢者の就労を促進

高齢者就労の取組み

➡NEXTライフワークプロジェクト

I マッチング支援

NEXTワークしずおか➡

II 人材育成

III 重点分野雇用創出

IV 普及啓発

R1. 6. 18 静岡市役所
静岡庁舎2階にオープン

これらの取組を通じて様々なプラスの効果을期待

高齢者

健康寿命延伸

社会参加

生きがいづくり

生活水準向上

地域・経済

人材確保

地域・経済活性化

働き方改革

生産性向上

NEXTライフワークプロジェクト関係図

人生後半の生きがい探しに

➤NEXTライフワークプロジェクト

幅広い高齢者ニーズへの対応

生涯
現役

静岡市生涯現役促進地域連携事業

静岡市生涯現役促進地域連携協議会
(事務局：市保健福祉長寿局)



NEXTワークしずおか➤

運営：協議会（事務局：静岡市福祉総務課）

高度能力発揮人材への対応

地方
創生

新現役交流会

市 経済局

産業振興課

企業OB等による
中小企業支援事業

市 経済局

商業労政課

委託

静岡商工会議所

地域人事部

連携

静岡市生涯現役促進地域連携事業 事業構想概念図

NEXTワークしずおか

I マッチング支援（プラットフォーム運営）

協議会（シルバー、市）

一対一対応

求人開拓（仕事の切出し）、高齢者就労相談

集団イベント

就職説明会・面談会の開催

お試し機会提供

企業見学会、インターンシップの実施

II 人材育成

民間委託

セカンド就労に向けた基礎研修

協議会又は民間委託

地域就労支援

III 重点分野雇用創出

協議会
（J A、市）

農 業

民間委託

介護・福祉

協議会

観光
運輸
小売業

IV 普及啓発

メディア等を活用した広報戦略の企画・実施（機運醸成）

民間委託

支援メニューや助成制度、好事例の周知（情報ガイドブック等の作成）

静岡市生涯現役促進地域連携協議会の体制図（R3.5.31）

総会

静岡市生涯現役促進地域連携協議会 会員

所属団体	役職	氏名	備考
静岡市	保健福祉長寿局長	杉山 友章	会長
	経済局長	加納 弘敏	
（公社）静岡市シルバー人材センター	事務局次長兼東事務所長	小長谷 敏行	
（福）静岡市社会福祉協議会	地域福祉部長	川島 徹也	
（特非）ワーカーズコープ東海事業本部	本部長	岡田 俊介	
静岡商工会議所	地域人事部長	村上 孝明	
静岡市農業協同組合	営農経済部長	川村 武	
清水農業協同組合	営農部長	良知 和久	
しずおか焼津信用金庫	理事兼業務サポート部長	岩崎 浩季	監事
（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構静岡支部	支部長	畑 英明	
（一財）静岡経済研究所	理事	山田 慎也	

専門的知識を有する者

所属団体	役職	氏名
静岡県経済産業部就業支援局労働雇用政策課	就業支援班長	中村 謙
しずおかジョブステーション中部	センター長	稲葉 恵子
（公財）産業雇用安定センター	静岡事務所長	佐野 嘉則
静岡ガス（株）	常務執行役員総務人事部長	小杉 充伸
（株）お仏壇のやまき	代表取締役社長	浅野 秀浩
（株）るるキャリア	代表取締役	内田 美紀子
（独）労働政策研究・研修機構	副主任研究員	前浦 穂高
（一社）I K I G A Iプロジェクト	理事	百瀬 伸夫

部会

※必要に応じて個別分野で開催

事務局 （静岡市 保健福祉長寿局 健康福祉部 福祉総務課）

事業統括員	課長
会計事務責任者	課長
事業推進者	生涯活躍推進室長

【備考】

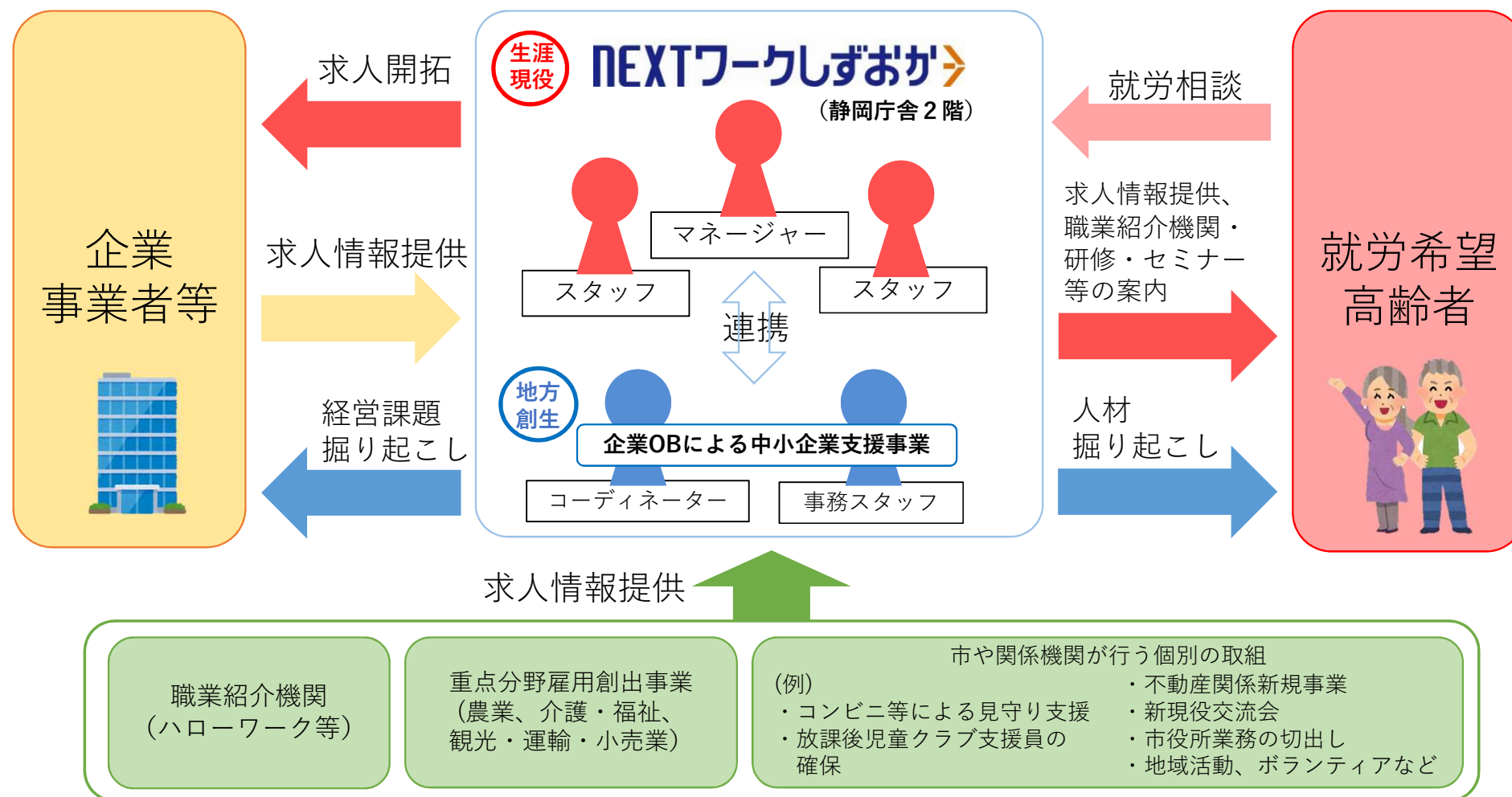
総会開催頻度は
毎年度2、3回程度

H31年1月21日設立

マッチング支援（プラットフォーム運営）事業概要

I-1

マッチング支援



『NEXTワークしずおか』 R2 年度実績

I マッチング支援

指標	R1実績	R2目標	R2 実績
窓口開設日数	190日	—	246日
窓口の来場者数	4,445名	—	2,742名
窓口相談件数	1,400件	750件	1,232件 (164%)
窓口利用満足度	99.0%	90%	99%

令和2年4月から、新型コロナウイルスの影響で、1日5人以下の来場数の日が続いたが、6月頃から徐々に回復し始め、結果として来場者数は2,742名（平均228名／月）となり、個別相談件数は、昨年度比12%減の1,232件となった。

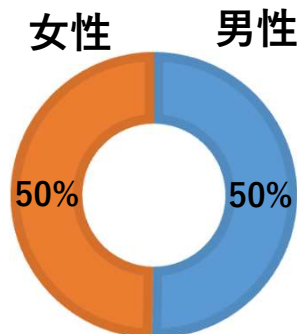
昨年度までは「時間があるから、いい仕事があればやってみたい」という来場者が多かったが、今年度は「生活のために仕事したい」という来場者の割合が増え、コロナの影響によるニーズの変化を感じた。



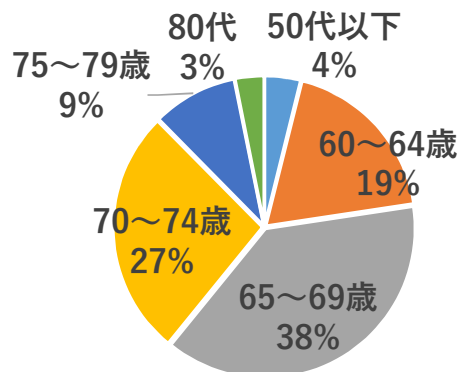
『NEXTワークしずおか』 相談者の属性等

R 1

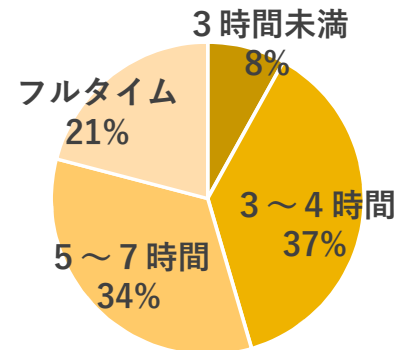
男女比



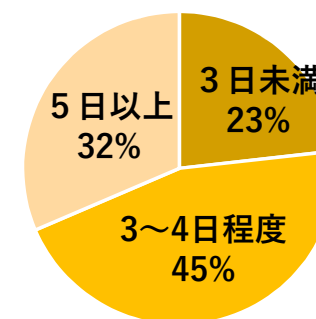
年齢区分



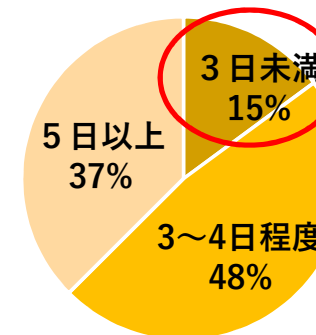
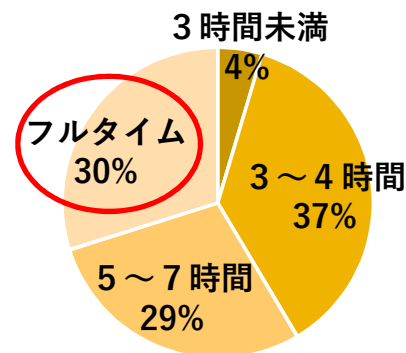
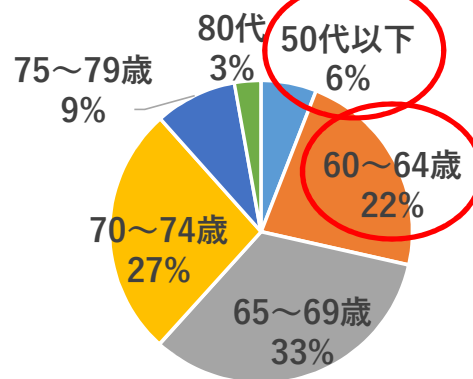
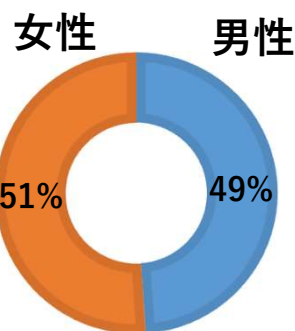
1日の就労希望時間



1週間の就労希望日数



R 2



- ・ 男女比は、1：1のまま大きな変化なし。
- ・ 年齢区分は、50代と60代前半の割合が増えている傾向
- ・ 1日の就労希望は、フルタイム希望者が増えている。また、1週間の就労希望も3日未満が減少しており、新型コロナウイルスの影響で長時間・長期の雇用を求めるシニアが増えている傾向

『NEXTワークしずおか』実績

I マッチング支援

指標	R1実績	R2目標	R2実績
雇用・就業数 (雇用・就業数／相談件数)	206名 (14.7%)	100名	183名 (14.9%)
シルバー人材センター 新規会員登録数	88名	60名	83名
窓口の認知度	33.3%	30%	32.1%

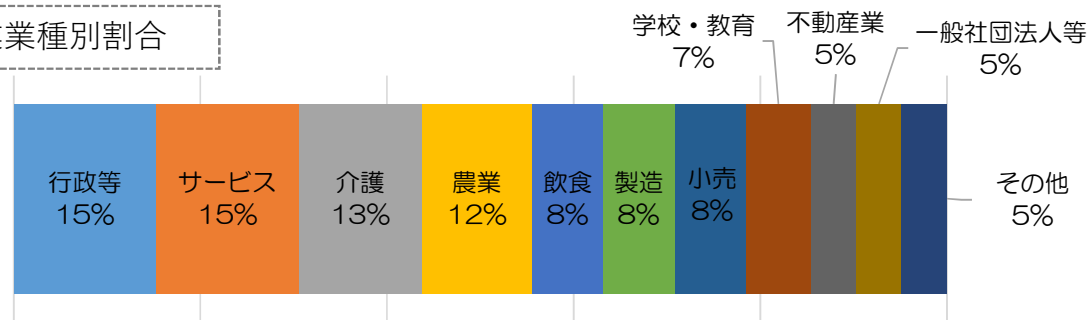


農業で活躍するシニア

コロナ禍により、求人数が減少し、県内の有効求人倍率は1を下回る状況となった。**特に、観光、飲食、宿泊業などにおいて求人数が激減し、昨年度から働いていたシニアが雇止めに合うなど、シニア雇用にとって厳しい状況**となった。

その中でも、企業訪問に工夫して取り組み（次ページ）、シニアの活用ニーズが高い分野でのマッチングを推進したことで、雇用・就業数の目標を達成することができた。

R2年度雇用・就業業種別割合



※「サービス」業は、警備、清掃、情報関係、船頭などを含む。

『NEXTワークしずおか』実績

I

マッチング支援

企業訪問＜企業アンケート調査の実施＞

指標	R1実績	R2目標	R2実績
訪問企業数	118社	120社	135社（113%）

コロナの影響により、シニア向け求人は、**絶対数の減少とともに種類が限定的**となり「介護、警備、運転手、清掃」などのいわゆる人手不足分野が多くを占める状況となった。

求人開拓のための企業訪問は、コロナ禍において困難な状況が続いた。**アンケートによりシニアの採用意向を把握して、需要がある企業に対して訪問するといった工夫を凝らし、訪問企業数の目標を達成した。**

※企業アンケート：R2年3月末までにハローワークや求人誌に高齢者求人を出した実績がある企業を対象に返信封筒入り封書を発送（R2年9月）

アンケート発送数、返信数（返信率）	442社、270社(61%)
・問 高齢者の採用を検討している	△ 104社（38.5%）
・問 NEXTワークしずおかの話を知りたい	○ 88社（32.6%）

企業訪問 135社
（○88社を中心に訪問）

➡135社の企業訪問の結果として、**34社・65件の求人獲得**につながった。
（食品、介護、測量業など）

『NEXTワークしずおか』実績

I

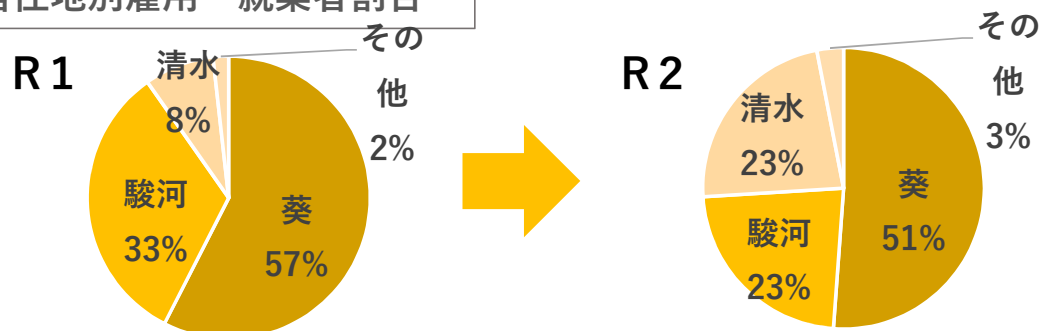
マッチング支援

清水区、駿河区相談会

指標	R 1 実績	R 2 実績
開催数 (清水／駿河)	1 回／ 0 回	6 回／ 1 回
来場者数 (清水／駿河)	7 0 名／ 0 名	9 9 名／ 2 5 名
相談者数 (清水／駿河)	3 2 名／ 0 名	7 4 名／ 1 5 名

「NEXTワークしずおか」が葵区に開設されているため、相談者の居住地が周辺に偏る傾向があり、**清水区と駿河区での就労相談の機会を提供するとともに、シニアと企業に対する事業周知を図る**ことを目的として実施した。

居住地別雇用・就業者割合



昨年度に比べて、**葵区以外に居住するシニアのマッチング実績比率が向上した。**



清水区相談会
(清水庁舎 1 階東側出入口付近)



駿河区相談会会場
(駿河区役所 1 階出入口付近)

人材育成における事業概要と実績

Ⅱ セカンド就労に向けた基礎研修

指標	R1実績	R2目標	R2実績
参加高年齢者数	86名	100名	75名

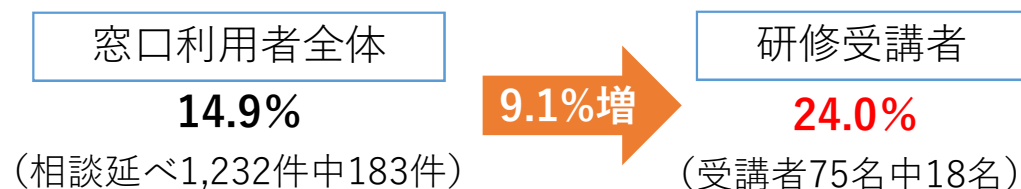
開催：毎月1回（民間委託）

講師：1級キャリアコンサルティング技能士（国家資格）

《実施状況》

- ・ コロナの影響で参加者確保が困難となり、5、6月分を中止した。
- ・ **1度研修を受講したが就労につながない方を対象に、“ステップアップ研修”**を企画し、11月に実施して13名が参加した。年末には再度コロナの感染が拡大したため、予定していた2月分は中止した。
- ・ 研修受講者の就職率は、利用者全体と比較し**9.1%増加**した。来年度も感染状況を注視しながら実施していく。

《研修受講者の就労実績》



《セカンド就労に向けた基礎研修》

- ・ 自分らしく働くために、関心のある事柄や苦手なこと、生活や健康等について自己分析し、グループディスカッション。併せて企業が高齢者を雇うメリットや求める人材像等を学ぶ研修

《ステップアップ研修》

- ・ 1度研修を受講した方を対象に、就活の実践に役立つ、**応募書類の記載のポイントや自己PR、志望動機のポイント**などを、ワークシートを用いて分かりやすく伝える研修

重点分野【農業】事業実施概要

Ⅲ-1

農業

<新規農業参入者スキルアップ事業>

【目的】

農業に関心があり就労意欲のある高齢者が、一定期間、農家等の指導の下農業技術を獲得し、就業機会を増加させる。

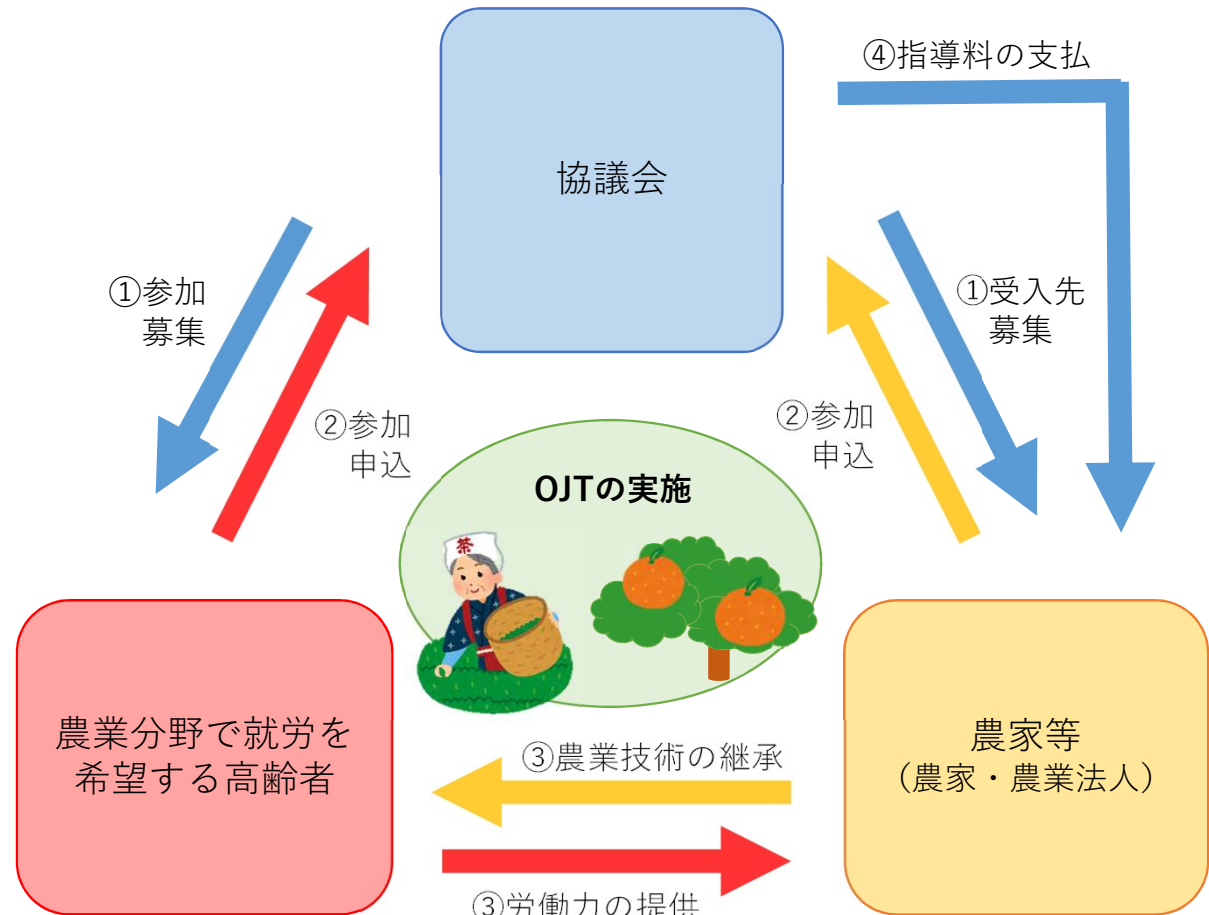
また農業技術を身につけた高齢者が活躍することで、生産性の向上等の生産面での好循環を生むことを目指す。

【役割】

- ・ 高齢者…農家等の指導の下、農業技術を学び、スキルアップ
- ・ 農家等…実務をととして高齢者に農業技術を教える。

効果

- ・ 高齢者の農業技術習得
⇒スキルアップ、就業機会増加
- ・ 農業技術の継承
- ・ 生産規模拡大
- ・ 農業参入者の増加、農業振興
- ・ 新規就農支援も検討



重点分野【農業】実績

Ⅲ-1

農業



仕事内容の例

葉ねぎ

- 出荷に向けた泥洗い
- 1束ごとに仕分け

みかん

- 収穫作業
- 選別作業

茶

- 収穫作業
- 出荷作業

その他野菜

- 箱詰め作業
- 袋詰め作業



指標	R 1 実績	R 2 目標	R 2 実績
実績※	264回	80回	420回
雇用人数	23人	-	23人 (新規13人)
時間数	5,576時間	-	8,200時間
協力農家数	7農家	-	12農家

※ 1 回 = 25時間

- ・コロナ禍においても感染リスクが低く、安心して働くことができると、シニアから人気が出ている。
- ・協力農家からも、シニアを雇用するきっかけになるためありがたいと好評
- ・J Aからは、希望農家が増えており、事業の拡充希望あり。
- ・アウトカム指標であるNEXTワークしずおかの「雇用・就業数」に直接つながる取組である。

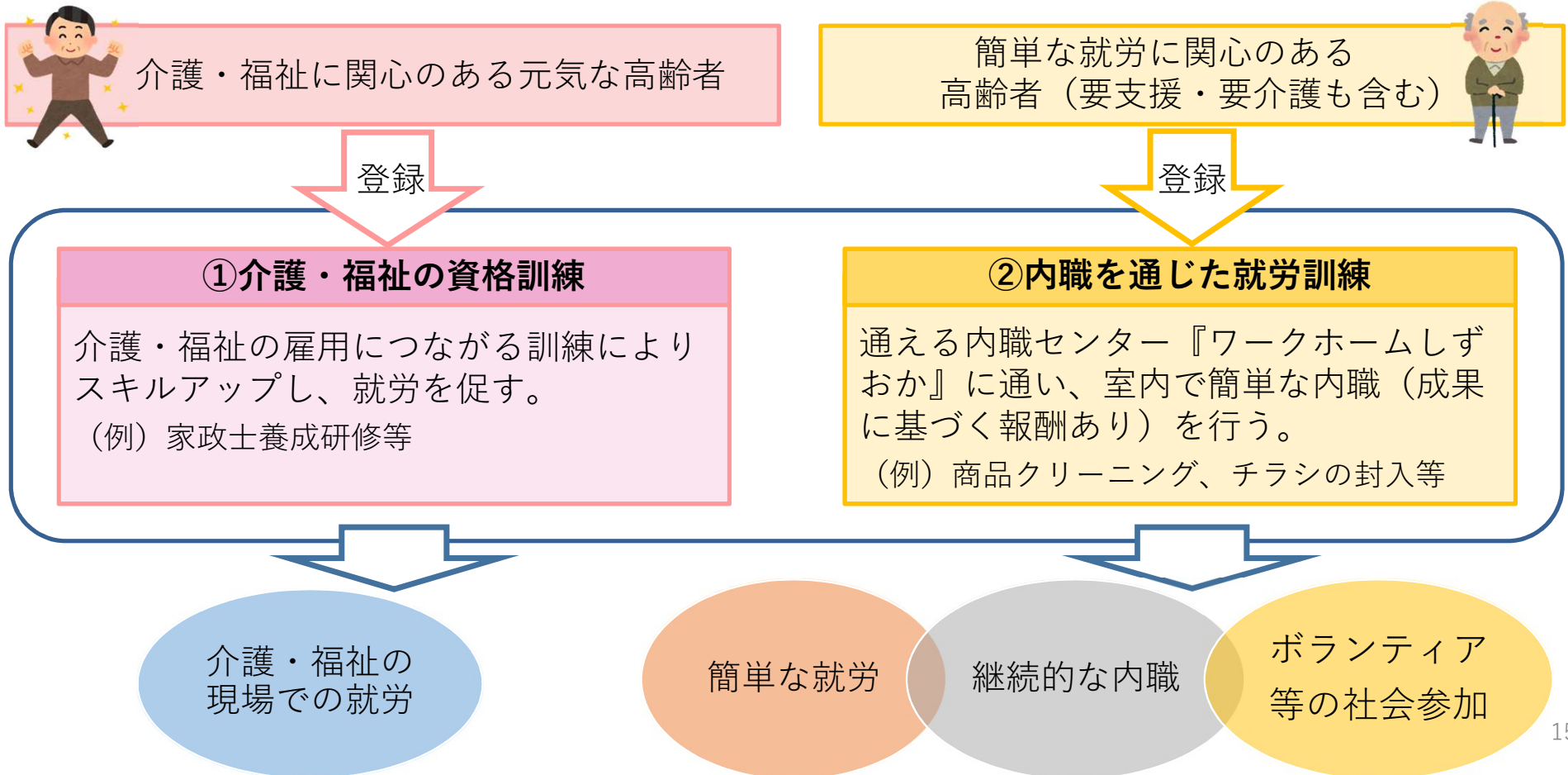
→R3年度は拡充して取り組んでいく。

重点分野【介護・福祉】事業実施概要（～R2年度）

Ⅲ-2

介護・福祉

- ①介護・福祉に関心のある元気な高齢者へのスキルアップ支援により、介護・福祉分野での就労を促進。
- ②要支援・要介護の高齢者にも内職を通じて就労の機会を提供するとともに、介護予防・社会参加を促進。



重点分野【介護・福祉】実績

Ⅲ-2

介護・福祉

●家政士養成研修

①介護・福祉の資格訓練

《研修内容》

- ・家事サービスの衣（しみ抜き等）、食（切り方等）住（掃除等）についてのプロによる実技研修等
- ・6月、10月、2月 各4日間・24時間

指標	目標	実績
受講者数	30名	25名



●ワークホームしずおか

②内職を通じた就労訓練

- ・所在：静岡市駿河区曲金4丁目15-16
- ・開所日：月・水・金（祝日除く）10時～15時

指標	目標	実績見込
開設日数	100日	126日
延参加者数	500名	981名



→両事業とも、指標の目標値は上回ったものの、実際のシニアからのニーズが低く、新規の就業に結びついた実績も乏しかったため、R3年度から事業内容を見直す。

重点分野【介護・福祉】事業見直しについて

Ⅲ-2

介護・福祉

家政士養成研修

実績：R1 全3回（4日間/回）参加者33名（目標20名）
R2 全3回 参加者25名（目標30名）

既に家政士として働いている方がスキルアップのために受講し、仕事の幅が広がるという一定の効果はあったが、新規での就業実績は0件だった。

→窓口で積極的に周知したが、家政婦として働くイメージが沸かないことや、他人の家に入ることに抵抗感（コロナの影響）が理由で、シニアのニーズがなく、新規の就労に繋がらなかった。

通える内職センター「ワークホームしずおか」

実績：R1 延参加者434名（目標420名）
R2 延参加者981名（目標800名）

実登録人数は18名

→受注に向けた営業や参加募集のチラシ配りなどに取り組んだが、単価が安い等の理由からニーズが乏しく、段々と参加者が減少し、単価のいい仕事もコロナの影響もあり受注できなかった。



→ 家政士養成研修及び通える内職センターは、令和2年度で取止める。
R3年度は、より直接的に介護職の「就業」に結びつくような新たな事業を行う。

重点分野【介護・福祉】新規事業概要

新規事業（令和3年度）の概要

① 周辺業務の切出し強化（対事業者）

業務ヒアリングシートの作成

…求人内容を、中心業務（介護）と周辺業務（介護補助）に分けて具体的に聞き取り細分化

介護事業所へのDM送付（シニア雇用の意向調査）

…市内の介護事業所（入所系・通所系）200者程度

訪問での求人開拓、業務の切り出し

…周辺業務でのシニア活用を提案（他の事業所での導入事例を紹介）

② 介護・福祉の仕事内容・魅力の発信（対シニア）

ハンドブック、HP、動画放映などにより、仕事内容や魅力を発信する。

3K、精神的・体力的にキツイ、資格がないと働けない、などのイメージを払拭

<コンテンツ内容案>

(i) シニア、事業所インタビュー

例) 働く前のイメージと働いてみてからの感想、現場でどう戦力になっているか など

(ii) 介護・福祉の仕事現場紹介

例) 介護施設の種類ごとの具体的な仕事内容、1日の流れ

(iii) 介護職のデータ掲載

例) 離職率、残業時間、給料 など



イメージ図
(参照：沖縄県)

③ イベント（福祉の仕事説明会）開催

イベントを通じて介護職の魅力をアピールし、マッチング機会の創出を図る。

・介護事業所からのアピールの場、働く現場の映像放映等

重点分野【観光・運輸・小売業】事業概要及び実績

Ⅲ-3

観光、運輸、小売業

アウトプット指標	目標	実績
協力企業からの求人獲得数	40件	集計中

静岡市「葵船事業」

静岡市の5大構想の1つ「歴史文化のまちづくり」関連事業として、駿府城公園の中堀を遊覧船で巡る「葵舟事業」がR3年4月より開始予定。受託事業者にシニアスタッフの積極採用を働きかけ、船舶免許を有するシニアにピンポイントで求人紹介。船頭4名、陸上スタッフ1名の**計5名のシニア採用につながった。**

清水港周辺の物流企業

R2年6～7月、興津の国際物流センターを共同運営する大手物流会社を訪問し、シニア雇用への協力を依頼した。新型コロナウイルスの影響により新規の求人獲得には至らなかったが、シルバー人材センターへの依頼件数の増加につながった。

➡新型コロナウイルスの影響で、当初想定していた清水港周辺での観光・運輸・小売業でのシニア求人の開拓は思うように推進できなかった。今後は、観光・運輸・小売業の枠内にこだわらず、需要が伸びている分野の業務の切り出しを強化するなど、柔軟に取り組んでいく。



駿府城中堀を運行する葵舟



船頭（イメージ）



新興津国際物流センター

普及啓発事業における事業実施概要

Ⅳ

普及啓発事業

● 目的

多くの元気な高齢者が、健康長寿で地域や企業において活躍できる環境の整備に向けて、協議会の各種事業や高齢者の就労促進の意義等を高齢者及び事業者へ情報発信し、機運醸成を図る。

● 実施内容

- ・メディアを活用した広報戦略の企画、効果的な広報ルートの確立
- ・PR・イベント案内用ホームページの作成・運営
- ・協議会PRチラシの作成・配布、各事業の広報支援
- ・高齢者向け、事業者向けガイドブック作成（支援メニューや助成制度、好事例など）
- ・高齢者及び事業者に対する事業認知度アンケート調査



- 実施主体 協議会からの業務委託により実施

- 実施期間 令和元年5月～令和4年3月
※特に初年度に比重を置いて集中的に実施



普及啓発事業における実績

Ⅳ 普及啓発事業

○「NEXTワークしずおか」専用webサイトの運営
→サイト内コンテンツの充実化、シニア向け求人検索特設ページの掲載数増

NEXTワークしずおかWebサイト

	R1	R2
閲覧数	15,201	13,279
訪問数	3,212	3,301
新規訪問数	3,662	2,741

コロナ禍においても自宅に居ながら情報収集できるようwebサイトの充実を図った。緊急事態宣言が発令された4月や感染者が再増加した年末はアクセス数が大幅に落ち込んだものの、月平均1,000超の閲覧数を達成した。新規訪問数（初めてサイトを訪れた人数）は月平均200人以上を維持できた。

シニア向け求人検索特設ページ

	R1(※)	R2
web求人掲載	42社	68社
求人閲覧数	57,224	118,829
web応募数(※)	177	322

「NEXTワークしずおか」で独自開拓したシニア向け求人を専用webサイトで紹介。令和2年度はコロナ禍の中でも企業訪問を積極的に行った結果、web求人掲載社数は昨年度より増加した。常時50～60件程度のweb求人を掲載中。

※R1は8月～開始 ※TEL応募、郵送応募は含まず

→R3年度も引き続きwebサイトコンテンツ及び求人掲載の充実化に取り組む。

人生の「NEXT」はここから始まる。人生の「NEXT」はここから始まる。人生の「NEXT」はここから始まる。

給与
時給 930円～1,000円
アクセス
静岡県静岡市葵区与佐衛門新田

静岡市葵区 | 週2-5日程度 | 5～6時間程度 | 3～4時間程度

応募する

幅広い年齢層の方が活躍している職場 / 安定したお仕事の提供が可能★スタイルに合わせた勤務時間がOK!

普及啓発事業における実績

Ⅳ 普及啓発事業

○求人誌広告枠での出張相談会PR、フリーペーパーでの窓口PRなどを実施



求人誌DOMO広告



フリーペーパー掲載

※新型コロナウイルス感染症の影響でイベント等が実施できなかったこともあり、令和2年度は新聞、テレビへの露出は0。

○その他

厚労省主催の「令和2年度 生涯現役促進地域連携事業情報交換会」において、効果的な取り組みを実施している協議会として事例発表者に選ばれた。

開催日 : 令和3年1月28日14:00~16:40 (Zoom開催)

選定理由: 「適切なニーズ把握の上でマッチングができており、一人に頼りがちな事業展開でなく、協議会団体間のネットワークを築いた上で事業が回っている」

評価点 : マッチング方法 (シルバー・商工会議所等との連携)
シニアの誘導方法 (ロゴマーク、場所の選定、窓口の雰囲気づくり、広報紙やDOMOとの連携によるPR手法など)



生涯現役促進地域連携事業情報交換会
令和3年1月28日 (木)



課題と対応策

【令和2年度から令和3年度に向けて】

課題	対応策
・重点事業【介護・福祉分野】については、より直接的に介護・福祉の就業に結びつくよう、令和3年度より事業及び成果指標を見直したが、コロナの感染不安や介護職に対するイメージから求職者のニーズが高くない状況が続いている。 ・コロナの影響により依然シニア向け求人数が少ない状況が続いているが、目標達成に向けて求人開拓を進める必要がある。 ・普及啓発事業（p.20～）について、令和2年度は大規模なイベント開催が無かったため、メディアへの露出が減少したこともあり、PRが十分ではなかった。コロナ禍においても窓口のPR・情報発信を積極的に行い、利用者数を増やす必要がある。	・まずは、事業所訪問による周辺業務の切り出しを強化し、オンラインの事業所訪問等を通じ、シニアに仕事内容を知ってもらう。また、介護の仕事の内容・魅力を具体的に伝えるハンドブックや動画等の作成の他、合同説明会等のイベントを実施する。 （詳細はp.18） ・コロナ禍においてもハローワーク等で求人募集があった企業に対し、DMでシニアの雇用意向に関するアンケートを送付し、その後の訪問を重ね、1件1件開拓を進めていく。 ・出張相談会等の小規模イベントの回数を増やし、実施時には、市の広報ツール（広報紙、区役所窓口モニター等）、DOMO広告枠等を活用する他、インターネットユーザーに向けてリスティング広告を試験的に実施する。その他、協議会会員の協力を得ながら、効果的なPR方法を検討していく。

課題と対応策

【令和4年度以降に向けて】

課題	対応策
・本協議会が厚生労働省から受託した生涯現役促進地域連携事業の実施期間は3年間であり、<u>令和3年度が最終年度となる。</u> 令和4年度以降については、同じく生涯現役促進地域連携事業の「地域協働コース」に採択されれば、引き続き3年間の事業実施が可能。<u>ただし、委託料は半分以下（R4：1,500万、R5：1,250万、R6：1,000万）となる。</u> 「地域協働コース」への応募に向けて、3年間の取組の成果を検証し、各事業メニューの継続・廃止を検討する必要がある。 ・企業OBによる中小企業支援事業（資料5）について、地方創生交付金の対象期間は令和3年度までであり、3年間の事業の効果を検証した上で、令和4年度以降の事業を検討する必要がある。	・8月までに関係機関と協議を進め、第7回総会において大枠を示す。 <u>スケジュール（令和3年度）</u> 8月：第7回総会において「地域協働コース」事業構想の大枠を提示し、協議する 12月：第8回総会において事業構想の承認を得る 1月：厚生労働省に事業構想を提出し、審査・採択。 ・年間の事業の効果を検証するとともに、活用可能な財政措置について検討し、令和4年度以降の事業のあり方を決定していく。